

会員募集中です！

多くの方々の支援でオイスカ活動は実現しています。お知り合いの方へ、社会貢献への参加、研修生との国際交流をご紹介下さい。

- ・維持会員(年額一口) 法人 40,000円
個人 20,000円
- ・マンスリー会員 2,000円/月

※毎月の月刊誌による活動報告、各種イベントへの優先的な参加をご案内します。

担当: 安東・満川

ご協力ありがとうございます！

(平成 28 年 1 月 1 日～1 月 31 日、敬称略)

- 新入会** 南方詔雄、山下正勝、渡邊美保
(有) 須玖クレーン
- 寄付金** 太宰府ゴルフ倶楽部、北原順子
山口由佳理、山本豊呼
- 寄贈品** 狩野ますみ、南方詔雄、福岡リバティLC
ナディア、原田 明、柴戸一秀、進藤國之助
フリースクール玄海

ごあいさつ

みなさまこんにちは、わたくしはインドネシアのスヤディと申します。1986年にはじめて西日本研修センターで農業研修を受けました。それから4年後OB研修生として、再び西日本研修センターで研修をしました。帰国してからは、ずっとオイスカインドネシア研修センターで働いていましたが、またチャンスをいただき、一昨年の3月に来日しオイスカ四国研修センターにスタッフとして入りました、今年の1月2日から西日本研修センターの勤務になりました。福岡は私の第二の故郷のようで懐かしく感じています。これから色々とお世話になりますがよろしくお祈りします。



鬼木大明神の今月の一句

1. 理論を尽くすより行動せよ！！
2. 頭を使うより手を使え！！
3. 努力は結果を裏切らない！！



2月の予定

- 2日 伊東産業視察／太宰府西小学校子供の森贈呈式
- 3日 朝倉光陽高校交流会
- 11日 佐賀推協モンゴル料理づくり
- 13日 高取春節祭
- 15日 脇山お別れ会
- 16日 早良小学校交流会
- 17日 北九州エコタウン・トヨタ自動車見学
- 19日 早良高校料理交流会
- 20日 第7回 We Love オイスカゴルフコンペ
- 27日 研修修了式・懇親会 11:00～
- 28日 野芥・早良高校もちつき

アテ リナの「私に言わせて！」



今年は福岡市でたくさんの雪が降りました。研修センターの周りは真っ白で、まぶしぐらいの明るさでした。初めて見る雪に研修生達は写真を撮ったり、雪遊びをしたりしました。風邪をひいた研修生は遊べなかったけど、日本の冬を経験でき、きっと良い思い出として心の中にずっと残ると思います。冬はあと一ヶ月間くらい続きます、寒いけど研修に頑張ってください！

まるごと!西日本



発行:(公財)オイスカ西日本研修センター まるごと部
福岡市早良区小笠木 678-1

第 631 号

平成 28 年 2 月号付録

TEL(092)803-0311 FAX(092)803-0322

E-mail: oiscantc@oisca.org 検索 **オイスカ西日本**

(ホームページがリニューアルしました)

研修生正月ホームステイ

年末の12月31日から1月2日の2泊3日、佐賀、朝倉方面を中心に1名から2名ずつそれぞれのお宅にお世話になりました。夏のお盆に引き続きお世話になった方や初めてホームステイを受けて下さった方もありました。研修生も日本で迎えるお正月とあって除夜の鐘や初詣、中にはお年玉をもらった研修生もいました。初めて体験することばかりでみんな生き生きとした顔でセンターに戻って来ました。日本で出来た新しい家族と楽しい思い出が作れ、また一つ大きなお土産が出来ました。研修生は、2月27日に修了式を迎え、3月には帰国の途に着きます。また、お会いできることを楽しみにしています。ありがとうございました。(彦坂)

九州電力よりワンコイン・サポータープログラム支援金贈呈式

1月12日(火)、今年で4年目になりましたワンコイン・サポーター・プログラム。今年も九州電力株式会社の社員皆様より頂きました支援金の贈呈式がありました。橋本総務部長をはじめ4名がセンターに来所され、贈呈式と研修生のアクションプランを聞かれました。

支援金は204万3,000円でした。多くのご支援ありがとうございました。(安東)



九州電力の橋本総務部長より
廣瀬所長へ目録贈呈



研修生と記念撮影

出 初 式



1月9日に福岡市消防出初式に研修生と行って来ました。式典では、消防職員、団員、少年消防団の入場行進、消防車による一斉放水、福岡市消防局の吹奏楽団によるマーチングドラムの演奏などがありました。第2部では、ハイパーレスキュー隊による大地震災害を想定した救助の実演が行われ、マリメッセの会場内で音響と照明に加え、花火や天井からの降下訓練など臨場感のある演出で、研修生たちも圧倒されていました。最後には、目玉でもある消防士の伝統技術の披露があり、研修生たちにとっても貴重な思い出となりました。(彦坂)

新 春 初 詣

1月5日、西日本研修センター仕事はじめにあたり、研修生一同を含め初詣に行きました。博多の住吉神社、護国神社、横山神社の三社を詣でて、今年1年の安全、成長、と帰国後の抱負を祈願しました。それぞれの神社で多くの参拝者が集う日本の正月に研修生も興味深々の面持ちで、皆で手を合わせました。今年もよろしくお願いします。

(廣瀬)



ほうげんきょう (どんど焼き)

小正月のこと頃になるとセンターの周辺では、あちらこちらで竹を組んで大きな火柱をあげる様子が見られます。1日の日は、脇山中央公園で大きなほうげんきょう(どんど焼き)がお行われました。お正月を迎えるさまざまな準備から行事など日本の文化や日本人の心に触れることが出来、研修生も感激していました。研修生の感想に、「国もいろいろな文化、風習があるが、少しずつ忘れてきている。国に帰ってからそういったものも大事にしていきたい」と言った声も聞かれました。貴重な体験が出来たと思います。

(彦坂)



フリースクール玄海生徒宿泊体験

フリースクール玄海の生徒の青山晃樹さんは1月18日より22日まで海外の研修生達と寝食を共にしながら宿泊体験をしました。初めての農業体験や朝の点呼等、慣れないことも多々ありましたが、研修生と農業実習や交流を深めることができました。4月からは海外研修にも参加を希望しており、これから色々な経験をして将来に向かって頑張っていくことになります。(満川)



研修生雪遊び

「雪はまだかな〜？」と暑い国からやってきた研修生たちは、首をなが〜くしてまっていると・・・降る降るわ！！ここ福岡でも数十年ぶりの大雪で、センター周辺の地域では30cmの積雪がありました。初めて見る白くて冷たい雪に研修生は大はしゃぎでした。雪だるまを作ったり、センターの斜面を滑り落ちたり思う存分遊びました。(彦坂)



茶 道 体 験

1月27日、早良高校の茶道部の活動に参加させていただき、モンゴルのモギとバングラデシュのマハムダが茶道を体験しました。高校生の御手前を拝見し、お茶をいただきました。お菓子のとり方や器のとり方、飲み方、見方・・・細かい作法に驚きながらも熱心に学習しました。特に今回は帛紗ふくさの使い方を教えて頂き、次回までの宿題になりました。次回は実際にお茶をたてさせていただきます。楽しみですね♪(彦坂美保)



オイスカ農園だより

昨年より始まったビニールハウスでのイチゴ栽培は、ボランティアの鬼木先生の管理のもと、すくすくと育っています。品種は「さがほのか」と「おおきみ」の2種類ですが、農薬は使用しないという事で、虫や病気の被害にあいながらも、少しずつ収穫が出来るようになっていきます。昨年末から福岡市は曇り空の日が多く、イチゴの色付きが悪いので、赤い色が半分ぐらいしかつきません。それでも味は非常に美味しく、時折食堂から出されるイチゴを研修生は楽しみにしています。冬型の気圧配置から解放される2月中旬以降あたりから、真っ赤に実ったイチゴが沢山収穫出来る事を期待しながら、日々の管理に取り組んでいます。(豊田)



若竹保育園もちつき大会参加

1月8日(金)、春日市にある若竹保育園にて開催されたもちつき大会に、研修生4名と一緒に参加してきました。200名程の園児たちが入れ替わりもちつきに参加したため、出来上がったおもちは大いぶ冷めてしまいましたが、園児たちの心のもった美味しいおもちが出来ました。研修生も園児たちに声をかけながら、賑やかに楽しくおもちをつくことが出来たので、彼らにとっても良い思い出をつくる事が出来ました。(豊田)

